

# 平成28年度事業計画書

平成28年 4月 1日から 平成29年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 日本ソーシャルフットボール協会

## 1 事業実施の方針

【基本方針】 サッカーおよびフットサル（以下、フットボール）の活動を通して、精神疾患・障がいをもつ人の健康の増進や社会参加などを促進するとともに、市民や様々な領域との協働により誰もが生きやすい環境・社会を構築する。

- (1) 精神疾患・障がいがある人を対象としたフットボールを全国的に普及し、誰もが参加できる環境づくりを推進します。
- (2) 精神疾患・障がいがある人を対象とした国際的な取り組みを目指し、各国の関係者と協議し、大会や交流を広げるための必要な取り組みを行います。
- (3) 精神疾患・障がいがある人と市民がともにフットボールを取り組める社会を構築するための活動を行います。

## 2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	事業費の予定額(千円)
(1) 精神疾患及び精神障がいのある人を対象とするフットボール全国大会の開催	全国各地域大会	4月～3月	東京、四国北陸・甲信越、関東、東海、九州、関西、中国	90名	精神疾患・障がいのある人、支援者、観客 700人	
	四国ソーシャルフットボールチャンピオンズリーグ	4月	高松市東部運動公園	20名	精神疾患・障がいのある人、支援者および観客	
	第5回ガンバ大阪スカンピオカップ関西交流大会	6月4日	万博フットサルコート	30名	精神疾患・障がいのある人、支援者及び観客	
	Sリーグ2016シーズン	8月～12月	埼玉県内各所	30名	精神疾患・精神障がいのある人、支援者及び観客	
	2017愛媛大会プレ大会県四国ソーシャルフットボールチャンピオンズリーグ	10月	ビバ・スポルティアSAIJO	20名	精神疾患・精神障がいのある人、支援者及び観客	
	第5回ガンバ大阪スカンピオカップ関西交流大会	11月12日	大阪大学吹田キャンパス	未定	精神疾患・精神障がいのある人、支援者及び観客	

(2)一般市民と精神疾患・障害をもつ人がともに楽しむフットボール大会等の開催	疾患・障害の有無を超えて結成されたチームの参加、精神疾患・障害をもつ人のチームと一般市民のチームが分け隔てなく対戦するバリアフリー大会等の開催	7月、3月	札幌、京都	40名	市民、精神疾患・障がいのある人	—
(3)選手の育成及び技術向上のためのフットボール教室等の開催	フットボール初心者への入門教室や経験者・上級者のスキルアップのためのクリニック等の開催	9月	京都	15名	精神疾患・障がいのある人	—
(4)関係機関との協力・協働による講演会等の事業の実施	「日本各地の活動報告」講演会・シンポジウムの開催	未定	未定	20名	市民、精神疾患・障害をもつ人 100人	100
(5)国際的な交流事業や国際大会の実施	国際大会開催に向けた交流事業	未定	未定	10名	市民、精神疾患・障害をもつ人、100人	100
(6)普及啓発のためのホームページ等の運営	ホームページによる情報の発信	通年	事務所	5名	市民 不特定多数	50